

12月10日～16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間です

拉致問題について考える学習会

日時：令和7年12月10日（水）14:00～16:00

会場：中央交流プラザ2階 会議室4・5

入場無料・要申込（当日可）

1970年代から80年代にかけて、多くの日本人が不自然な形で消息を絶ちました。これらの事件の多くは、北朝鮮による拉致の疑いが持たれています。これまでに17名の方が拉致被害者として政府により認定され、そのうち5名の方が帰国されましたが、12名の方についてはいまだ解決がなされていません。また、これらの政府認定拉致被害者以外にも、拉致の可能性が排除できない方々が多数おられます。

山口県には拉致の可能性が排除できない方々が11人おられ、一日も早い解決が求められています。重大な人権侵害問題として、山口県人権推進指針の課題の一つでもある拉致問題について考えてみませんか？

（内容）

- ・ 拉致被害者と特定失踪者の実態
- ・ 日本国内における拉致疑惑者の現実
- ・ 被害者救出への国民の取り組み

（講師）

北朝鮮に拉致された日本人を
救出する山口の会（救う会山口）
副会長 渡邊雅春さん

（申込先）

市民活動推進課人権推進室
TEL 0837-23-1299
FAX 0837-22-9077
メール soudan@city.nagato.lg.jp

こちらからからも
申込ができます⇒



問い合わせ：長門市市民活動推進課人権推進室
TEL 0837-23-1299